

宮前区区民会議フォーラムを開催します。

昨年度に引き続き、今年度も区民会議フォーラムを開催します。

今年度まとめられた地域コミュニティと地域防災の地域課題解決策の提案の内容や取組の方向性についての報告がある他、会場との意見交換等も行う予定です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

また、フォーラムと同時に地域防災に関する講演を開催する予定です。

平成19年度

宮前区区民会議フォーラム

日時：平成20年3月22日（土）午後
場所：宮前区役所4階 大会議室
内容：19年度宮前区区民会議の提案内容報告
提案に対する区役所の取組の方向性の報告
会場との意見交換
防災に関する講演会
（講師：細川顕司氏 本市防災企画専門員）

第2期宮前区区民会議 公募委員を募集します。

第1期宮前区区民会議委員の任期終了に伴い、第2期宮前区区民会議の公募委員を募集します。区民会議は、団体推薦と公募、区長推薦の委員による合計20人で構成されます。日ごろから感じている地域の課題の解決に向け、意欲と熱意のある方を募集いたします。

【募集要領】

募集人数 4名

任期 平成20年4月から2年間とします。公募委員については再任はしないものとします。

会議 原則として年4回開催します。また、他に専門部会などに参加していただく場合もあります。

応募資格 平成20年4月1日現在で、原則として満20歳以上、区内に1年以上在住・在勤・在学、または区内で様々な活動を行っている人（市職員と市の附属機関などの公募委員は除きます。）

応募方法

(1) 応募様式

宮前区役所・向丘出張所・宮前連絡所・鷺沼行政サービスコーナーで配布している申込書のほか、宮前区のホームページからも電子メールで申し込むことができます。

http://www.city.kawasaki.jp/69/69soumu/kuminkaigi/kaigi_03_topix.htm

(2) 小論文

テーマ：「あなたが考える地域による課題解決の取組について」（1,200字程度/様式自由）

(3) 申し込み

申込書に小論文を添えて、郵送、ファックス、または電子メールで下記のあて先までお送りいただくか、ご持参ください。電子メールについては、SSL等の暗号化は行われませんので、ご了承ください。

(4) 締め切り

平成20年2月15日（金）（当日消印有効）

選考委員会で3月中旬までに選考し、応募者全員に結果を通知します。

(5) 問合せ先

宮前区役所総務企画課（企画調整担当）

〒216-8570 川崎市宮前区宮前平2-20-5

電話：044-856-3133/FAX：044-856-3119

メールアドレス：69soumu@city.kawasaki.jp



平成19年度

第4回区民会議を開催します

日時：平成20年2月13日（水）18:00～20:00

場所：宮前区役所4階 大会議室

議題：第1期宮前区区民会議の総括について ほか

今号で紹介した区民会議からの提案をまとめた報告書、区民会議のこれまでの検討経過や今後の予定等は区ホームページからご覧になれます。

http://www.city.kawasaki.jp/69/69soumu/kuminkaigi/kaigi_01.htm

みやまえ 区民会議だより

第4号

http://www.city.kawasaki.jp/69/69soumu/kuminkaigi/kaigi_01.htm

平成19年12月31日

インデックス

・19年度区民会議からの提案・4面

・第3回区民会議開催報告・2・3面

・区民会議公募委員募集 4面

編集・発行 宮前区役所総務企画課

TEL 044-856-3133

FAX 044-856-3119

平成19年度の課題解決策まとまる

地域コミュニティ・地域防災に関する提案を区長に提出

宮前区区民会議の今年度の検討課題だった地域コミュニティ、地域防災に関する課題解決策の提案が、明日のコミュニティ、地域防災の両部会での検討をもとにまとめられ、去る12月4日（火）に小林達哉委員長から大下区長に提出されました（写真右）。

今回提出されたのは、地域コミュニティに関する3提案と、地域防災に関する3提案の合計6提案です。

提案を受け、区役所では行政と地域との役割分担を含めた取組の方向性を年度内にまとめ、3月22日に予定している区民会議フォーラムで発表していく予定です。



平成19年度宮前区区民会議からの提案

～みんなで助け合う コミュニティあふれるまちへ～

今回の提案をまとめた報告書には、「みんなで助け合う コミュニティあふれるまちへ」というサブタイトルがつけられました。今回検討を重ねた地域コミュニティと地域防災のいずれにおいても、その重要性が指摘された「身近な歩いて行ける範囲や隣近所、お互いの顔が見え、助け合える関係を日常から築いていくコミュニティ」への思いが込められています。

地域コミュニティの提案

提案1 小学校区単位での地域の特徴を活かしたコミュニティの促進

様々な地域の諸団体や多世代が共通テーマで活動する場、地域再発見の場を積極的に創出する。

働きかけの対象

宮前区独自の小学校区単位の取組、「子ども安全・安心協議会」に着目、重点的に働きかける。

具体的な手法（取組）の例

活動団体の情報交換の場の創出/地域情報カレンダー/多世代で「地域安全マップづくり」など

提案2 「地域のたまり場」の創出

地域の誰もが気軽に立ち寄ることができ、交流する場を創出する（例：空き店舗・自治会館の活用など）。

提案3 「地域のつなぎ手」の育成

提案1・2の取組を通じて、地域の担い手づくりや連携に貢献する「地域のつなぎ手」が育つ環境づくりを長期的に目指す。

キャッチフレーズ

宮前区のコミュニティは小学校区単位から

地域防災の提案

提案1 （仮称）「みんなでやろう防災対策」の作成

地域や各家庭の防災意識の向上を図るため、それぞれが行うべき防災対策をわかりやすくまとめ、家庭で掲示などができる資料を作成し出前講座などで活用する。

提案2 防災出前講座の拡充

地域に人が集まる機会を捉えての開催や、地域主体の開催回数を増やす。また、これまで取組が少なかった乳幼児の子育て世代へ重点的に呼びかける。

提案3 （仮称）宮前区防災推進員の育成

防災対策の広報や拡充される防災出前講座の運営補助などを担う人材を（仮称）宮前区防災推進員として宮前区で独自に育成する。

区民会議の活動や提案へのご意見をお聞かせ下さい！

区民会議フォーラム 3/22（土）開催

詳しくは4ページ参照



第3回宮前区区民会議開催報告

平成19年11月16日
区役所4階大会議室

平成19年11月16日に開催された第3回宮前区区民会議では、明日のコミュニティ・地域防災の各部会からの検討結果の報告がありました。この部会報告に基づき全体会で議論を行い、1面掲載の区民会議からの報告としてまとめられました。

また、昨年度の区民会議からの17提案(高齢者福祉に関する8提案、子育てに関する9提案)を受けた地域・行政の取組について、前回の区民会議(8月開催)以降の進捗状況の報告がありました。以下に主なものを紹介します。



子育て支援の地域の取組を報告する目代委員

区民会議提案に対する取組状況報告



高齢者福祉

提案1 ご近所サークルの形成

新たに2箇所スタート

【地域の取組】

- ・新たに、野川西団地で9月から、野川台と菅生3丁目で10月からスタートしました。

提案3 出前講座の実施

市の介護予防普及啓発事業がスタート

【行政の取組】

- ・10月から、区内5箇所の老人いこいの家で「ゆったり倶楽部」の愛称で週1回、全12回のコースが無料で始まりしました。

提案6 団塊の世代による高齢者福祉のサポート

「大人の文化祭inみやまえ」開催

【行政の取組】

- ・宮前市民館と共催で2月11日にシニア向けの講演会、市民団体によるポスター展等を実施予定です。

提案8 市営住宅などにおけるひとり暮らし高齢者の見守り

六団地連絡会で野川西団地の取組を紹介

【地域の取組】

- ・12月の六団地連絡会(有馬・野川地区の公営団地自治会の連絡会議)で野川西団地の高齢者の見守りへの取組を紹介しました。



子育て支援

提案3 公立保育園の園庭開放などにおける積極的な声かけの実施

公立保育園の保育相談の看板をリニューアル

【行政の取組】

- ・区内公立保育園(11園)で設置している老朽化した保育相談の看板を保育士のデザインした看板に新調し、PRの強化を行いました。

提案4 赤ちゃん広場の拡充

赤ちゃん広場の場の確保の支援

【行政と地域の取組】

- ・会場を容易に確保する手法として、こども文化センターとの共催事業として位置付ける方法などについて、検討を進めています。

提案5 子育て支援センターの拡充

地域とのつながりを進める取組

【行政と地域の取組】

- ・子育て支援センターすがおでは、中学生の体験実習や地域の方の園芸ボランティアなど、新たな地域とのつながりを作る取組を進めています。

提案7 地域による公園管理の促進

子育てフェスタで活動を紹介

【地域の取組】

- ・11月のみやまえ子育てフェスタ会場で、区内の公園の位置図をパネルにしたものを展示し、子育て世代に公園維持管理活動への参加を呼びかけました。

平成20年度宮前区協働推進事業計画(案)に

区民会議からの提案を実現するための事業が盛り込まれました。

総額5,500万円の予算枠で、区が主体となって、地域の課題解決や地域の特性を活かしたまちづくりを推進する「協働推進事業」。昨年度の区民会議からの提案や今年度の議論内容を踏まえた平成20年度事業計画(案)をご紹介します。

新規事業

防災意識普及啓発事業

区民の防災意識を喚起するための防災フェアの開催、防災ニュースの発行、区防災インストラクターの養成など。

(担当課:地域振興課)

高齢者健康づくり支援事業

介護予防、健康増進などのための地域住民が主体となった体操グループの支援、活動普及のための体操マップの作成など。

(担当課:地域保健福祉課)

区民会議委員の声

- ・区民会議で議論してきたことが事業計画、予算に組み込まれ、非常に嬉しく思う。提案の実現に向けて、大きな成果ではないか。

拡充事業

子育て支援事業

情報誌の発行、乳幼児のいる転入世帯等に対する子育て支援情報の一体的な提供。

(担当課:保健福祉サービス課)

親と子の子育て応援セミナー事業

親の子育て力の養成、仲間づくりや活動団体の人材育成を図るセミナーの開催。

(担当課:こども総合支援担当)

シニアライフ支援事業

人生設計や生きがいづくりをサポートする相談窓口や講演会・出前講座を実施。

(担当課:総務企画課)

地域の取組の紹介

子ども安全・安心協議会の活動

平成18年度に始まった宮前区独自の活動で、現在区内全域で、14小学校区と1中学校区で組織され活動しています。登下校時の見守りパトロール、通学路等の危険箇所の点検・改善、こども110番の拡充、地域安全マップづくりなどの活動に取り組んでいます。地域で毎日、登下校時のパトロールを行っている地域(3小学校区)や、IDカードや腕章、ベストなどを着用して不定期な見守り活動を行っている地域(6小学校区)など、その活動が広がりを見せてきています。

宮前区区民会議では、徒歩圏内である小学校区単位で、学校・PTA・自治会など地域の様々な団体が関わっている特徴に着目し、顔の見える単位でのコミュニティの形成に大きな効果があるものと期待しています。

地域安全マップ
インストラクター養成講座
(平小学校にて)



危険箇所を自らの目でチェック

幼稚園保護者を対象に

地域防災の出前講座を実施

去る11月30日(金)に犬蔵の健爽学園ゆりかご幼稚園で保護者を対象とした地域防災の出前講座が開講されました。

この出前講座は地域防災部会の検討の中で、これまで地域で進められてきた避難所運営会議や自主防災組織などの防災に関する取組に、乳幼児やその保護者の世代の関わりが薄いと指摘があり、地域防災部会の委員の方がお子さんの通う幼稚園に呼びかけたのがきっかけとなり、実現したものです。

当日は35名の参加を集め、クロスロードゲームなどを行いました。参加された方からは大変好評で、「楽しくてためになった」「すぐに防災グッズを用意する」「防災への考え方が大きく変わった」などの感想がありました。



気付いた点を図上に落とし込みます